

製品名: アセチルコエンザイム A カルボキシラーゼウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84227

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 266 kDa ; Observed MW: 265 kDa

抗原情報

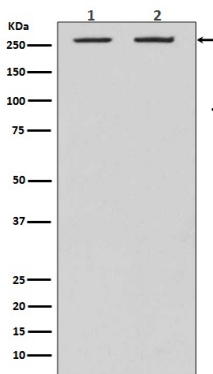
遺伝子名	Acetyl Coenzyme A Carboxylase
別名	ACAC; ACACA; ACC alpha; ACC1; ACCA; Acetyl Coenzyme A; Biotin carboxylase;;Acetyl CoA carboxylase 1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q13085
免疫原	ヒトアセチル CoA カルボキシラーゼ 1 由来の合成ペプチド

背景

アセチル CoA からマロニル CoA へのカルボキシル化を触媒する細胞質酵素。これは、脂肪酸の新規生成の最初の段階であり、律速段階です。これは、ピオチンカルボキシルキャリア (BCC) ドメインによって運ばれるピオチンの ATP 依存性カルボキシル化から始まり、カルボキシル基がカルボキシル化ピオチンからアセチル CoA に転移するという 2 段階の反応です。

研究分野

画像データ



(1)HepG2 細胞溶解物、(2)SH-SY5Y 細胞溶解物における HSP90B 発現のウエスタンブロット解析。